持 ち 物 できる であるものは、どんなに小さなものでも、 **※す 1 つ 1 つ に 名前を** 書いてください

ょうり <b>用意</b> ✔	<b>名前</b> ✔	持ち物		数	備考
		当日受付へ	参加カード	1	初参加または今年度初回の方は、しおりと一緒に送付いたします。
			リフト代	1	しおりと一緒に送付。お名前と金額を封筒表面に記入。
		当日班付へ	健康チェックシート	1	しおりと一緒に送付。
			持薬(酔い止め・日焼け止含)	日数分	必要な人のみ。健康チェックシートに内容を記入。
			小さいリュック	1	大きなリュックの中には入れず、集合時には別になっていること。
		がさいリュックに入れ 当日バスへ 持ち込む物	参加のしおり	1	
			弁当	1	初日分。バス車内で食べるため、おにぎりなどの食べやすいもの。 容器は小さく処分できるものを利用。
			水筒(お茶か水)	1	バス車内用。片道で飲む程度の量が入る、本体が小さくて軽いもの。 ペットボトル不可。水筒もリュックの中へ。復路分のお茶は現地補充。
			ウェットティッシュ	1	おしぼりとして。
			ハンカチ・ティッシュ	できょう <b>適当</b>	
		大きなリュック スキーウェア 長靴またはスノーブーツ 帽子 手袋 スキー用の手袋 スキー用の手袋		1	両肩で背負うことのできるもの。 <b>キャリーバック不可。</b> ※宅配便→保護者資料参照。
				1	しっかりとしたフード付きで、上下に分かれたもの。※しおり7ページ参照。 スキーズボンのすそが、スキーブーツの上にかぶせられるようなもの。
				1	足首から雪が入るのを防ぐため、できるだけ丈の長いもの。 スキー以外の活動で屋外に出るときに着用。集合解散時に着用でも可。
				1	防寒用の暖かいもの。耳まで隠れるものがなお良い。
				1	防寒用の暖かいもの。ミトン不可。
				2	<b>防水であること。ミトン不可。</b> 翌日までに乾かない場合に備えて2つ用意。
				1	自分の物を使いたい人のみ。※全員を対象に、宿舎で無料貸し出しあり。
		スキー剤のゴーグル		1	顔の大きさに合ったもの。ケガ防止のため、 <b>サングラス不可。</b>
		スキー用のフリースまたはセーター		1	

スキー角のアンダーウェブ	P 2	下着の上に着るもの。ハイネックがあたたかくておすすめ。
スキー開のアンダータイと	y 2	スパッツの代用でも可能。
スキー崩の靴下	3	厚手で、あたたかい素材のもの。
きが着替え	3 組	アウターのシャツ・長ズボン(スカート不可)・下着上下・靴下で 1 セット。
一	3組	普段着ているような衣類(ロッジ内は暖房完備)。
パジャマ	1	普段着ているもの(ロッジ内は暖房完備、就寝時に着替え)。
タオル 1 2のタオル共に	===o<5i	1 <b>薄手のタオル</b> →温泉でもらうような薄手のタオル。長さ 80 cm幅 30 cm
		くらいの大きさ。入浴の際洗い場でこのタオルで体を洗い、脱衣所に出る前
ださい		に体を拭くもの。※集団での入浴の際には体を拭いてから出るのがマナー。
	) cm 9 J	2 洗面後に顔を拭くなど、通常のタオルとして使う。
スポーツタオル	1	バスタオルとして入浴後に体を拭く。濡らしては使わない。
ハミガキセット(ハミガキ ハ	ブラシ コップ) 1 <del>ჾ</del> っ	感染予防のため。 <b>うがいコップ</b> も必須
ビニール袋	3	レジ袋の大きさ。
大きめのビニール袋	2	45 リットルくらいの大きさ。汚れ物用。
ひっきょうく	1	鉛筆、消しゴム。
(マスク)		マスクの使用については、各ご家庭での判断に委ねます。
おこづかい(1000~20	000취くらい)	おみやげを買う程度(金額はご家庭の判断で)。 <b>必ずお財布に入れること</b> 。低学年は、首からかけられるものが便利で安全。 ※宿舎到着後に回収、最終日の買い物の時間まで保管。

# 最後にチェックしみよう!

- ✓ 全部用意はできた?
- ✓ 全部に名前が書いてある?
- ✔ リュックに自分で入れられる?
- ✓ どこに何が入っているか、わかる?

#### 【 保護者の方へ 】

- ・荷造りは必ずお子様と一緒にしてください。どこに何が入っているか、新調したものも、確認をお願いします。
- ・入浴用のせっけんやシャンプーは、宿に用意がありますので不要です。
- ・髪が長い場合は、髪ゴムをご用意ください。活動中や食事中は髪を束ねます。束ねる際はお手伝いいたします。
- ・おやつ、おもちゃ、本、遊び道具、交通系 IC カード、携帯電話、GPS はお持ちにならないでください。
- メガネをかけている方は、メガネケースを必ずお持ちください。
- ・個人の持ち物の不備による事故や怪我は責任を負いかねます。



#### 【参考】スキーをする時の服装

#### スキーウェア

- フードがついているもの
- ・上と下に分かれているもの
- ・スキーズボンのすそが、 スキーブーツの上にかぶせ られるようなもの

### スキーウェアの中に着るもの

- ① 下着
- ② スキー用のアンダーウェア ハイネックがあたたかくておすすめ
- ③ スキー用のフリースまたはセーター

#### スキーズボンの中に着るもの

- ① 下着
- ② スキー用のアンダータイツ
- ③ スキー用のあたたかい靴下

#### スキー前のヘルメット

- ・無料で貸し出します
- 自分の物があれば持ってきてね

#### スキー前のゴーグル

対している。



## スキー用の手袋

防水のもので5本指に 分かれているもの

<u>キャンプの前に、自分の体の大きさに合っているか、</u> 自分で絵と同じ服装になれるかどうか試着してください 自分で脱着できるも確認をしてください。